

ボランティアリーダーに、2019年度の振り返りと2020年度の抱負を聞きました。



あゆ RSRオーガニックファーム



みーる プロジェクトNINOMIYA



ゆーみん 浜益リレーションズ

Q1 ezorockとの出会い・参加したきっかけは？

2017年にバイト先で初めて会ったポロクルの人に活動を教えてもらって面白そうだなと思ったのがきっかけ。テスト期間でその活動には行けなかったけど次に会った時にRSRオーガニックファームを覚えてもらって、参加しようと思った。

大学入って、木って色々種類があるのに全然知らないな、この木は何の木ってわかるようになりたいなと思って詳しい先生を探したら、先生ではないけどって植林研究会の代表を紹介され、旭岳とNINOMIYAで活動していた人に会ったこと。

2017年の春過ぎ。大学に入って森林に関わるサークルを探している。でも北大には見つからなくて、農学系サークルの新歓に行った時に、ezorockを覚えてもらい、勢いで説明会に申込んだ。そこから、知らない間にのめり込んでた。

Q2 2019年度を振り返って印象的だったことは？

2019年度を振り返ると、いろいろな活動に参加させてもらった。特に印象的だったことは道内各地のいろいろなところに行き、札幌にいるだけじゃ決して会うことの無かった面白い人をしていてかっこいい大人に会えたこと。

コアメンバーががらりと変わった1年だったこと。新しくコアメンバーになったメンバーが表明している瞬間のセリフとか景色まで覚えている。

浜益に拠点ができたと泊まる場所が出来たおかげで、浜益との距離が縮まった気がする。でも、隣の家の人が家の裏で熊を見た聞いて、すごいびっくりした。

Q3 2020年度の抱負・やってみたいことは？

時間のメリハリをつけて優先順位をつける。私はそれを見失いがちでチームで活動するからこそ、それを意識して活動したい。

NINOMIYAの活動のリピーターを増やすこと。初めて来た人がその後も継続して参加したいと思えるような仕組みを考えたい。あとは、免許取ったので車をたくさん運転したい。

浜益に通う人を増やす、通いやすくなる理由をつくりたい。去年は1人で浜益へ行くこともあったから、今年は多くの仲間と一緒にいけるようになるように、浜益に行きたいと思える理由をたくさん作っていききたい。

Q4 最後に一言！

ezorockは色々な人たちが集まる場所。普通に暮らしていればまず会うことがなかった人に会えたり、人が持っている価値観に触れることができるのが面白い。今年は、チームだということを意識することを忘れずに一年頑張りたい。

新型コロナウイルスが落ち着いて、薪割りの募集が再開したら、みなさん遊びに来てください！

まだまだ知らない北海道をたくさん満喫しながら、いろいろな景色をいろいろな人と見たい。のんびりしに浜益と一緒に行きましょー！

ezorockカレンダー

- 4月
 - ポロクル現場運営 (～10月・札幌市)
 - 乾燥野菜普及活動 (新陽高校炊き出し) (札幌市)
 - 炭窯再建プロジェクト (厚真町)
 - オーガニックじゃがいも作り (～11月・石狩市)
- 5月
 - 澄川わくわく広場 (～2月・札幌市)
 - アースデイ東京出店 (東京都渋谷区)
 - 薪づくり・薪配達活動 (～3月・石狩市)
 - ezovillageフィールド整備・キャンプ (～10月・石狩市)
- 6月
 - 浜益まちたんけん (石狩市)
 - 浜益資源調査 (～2月・石狩市)
 - 月に一度は薪づくり (～2月・苫小牧市)
 - シカ柵再建プロジェクト (～6月・厚真町)
 - びといの森のようちえん (～10月・石狩市)
 - コープの森植樹祭運営補助活動 (当別町)
 - GREEN COLLEGE (～1月・札幌市)
 - 大雪山国立公園旭岳自然保護プロジェクト (～10月・東川町)
- 7月
 - しれとこ羅臼こんぶフェスタ (羅臼町)
 - 澄川地区自主総合防災訓練 (札幌市)
 - SAPPORO♡BICYCLE DAYS (札幌市)
- 8月
 - はっちゃんキッズ 夏キャンプ (留萌市)
 - 野生児キャンプ (伊達市)
 - おためし地域おこし協力隊 (湧別町)
 - 長期滞在プログラム (～9月・厚真町)
 - Rising Sun Rock Festival 2019 inEZO 環境対策活動 (石狩市・小樽市)
- 9月
 - ワインカーニバル環境対策活動 (小樽市)
 - Green Beats Tomamu Hokkaido 薪割り体験活動 (占冠村)
 - 石狩さけまつり環境対策活動 (石狩市)
 - HTBまつり環境対策活動 (札幌市)
 - SDGsマルシェinはこだて (函館市)
 - 澄川パフォーマンス通り環境対策活動 (札幌市)
- 10月
 - 標津まちづくりプロジェクト (標津町)
 - 澄川ちよい飲み (札幌市)
- 11月
 - 大樹子どもキャンプ (～2月・大樹町)
- 12月
 - COOL CHOICE (滝川市・小清水町・清里町)
- 1月
 - コープおしごとキッズ (札幌市)
- 2月
 - おためし地域おこし協力隊 (喜茂別町・雄武町)
 - GREEN DAY2020 (札幌市)
 - パルーンミーティング (上士幌町)

Rock The Life! ezorock

2020.4 vol.33



2019年度活動報告レポート

代表の小言

即興で何かを作り上げるチカラ

最近見た雑誌の中に「即興力(インプロ)という言葉が目についた。打ち合わせや台本のない即興演劇のことらしい。世の中には、この切り口からのトレーニングがあるらしいんだけど、これがちょっと調べてみるとおもしろい。そこにあるものを使って、仲間と一緒に、ストーリーをつくりたい。あれ、なんだかボランティア・コディネーターに似てる部分がある。その場に集まった人の力を、その場で組み合わせ、大きな力を生み出す。どんなものが生まれるかはやってみないとわからない。その誰にも予測できない「ライブ感」に共通点を感じました。

最近、なかなか先行きの見えない状況ではありますが、これからの時代は、計画にかけられる時間が限られてくるので、このような即興で作り上げるチカラがより必要になるのかもしれないですね。そんな流れもあって、団体でも細かく目標の設定と実施、振り返りを3か月ごとに区切って考える「クォーター制度」というのをスタートさせ、いろいろな方がより活動に参加しやすくなりそうなので、興味を持った方はぜひ事務局までお問い合わせください！お待ちしております。(あー、とにかく早く、みんなでキャンプとかしたい！)

草野 竹史



